

VIAVI MTS

4100 シリーズ MP2 OTDR モジュール

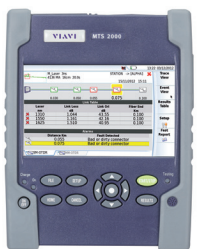
MTS-2000/4000 V2/5800 プラットフォーム

VIAVI MP2 OTDR モジュールは、長距離回線、メトロ、PON/FTTH、ワイヤレスバックホールなど、光ネットワークアーキテクチャの敷設、サービス立ち上げ、メンテナンスに必要な最適なパフォーマンスをファイバー敷設事業者、サービス事業者にお届けします。

OTDR モジュールの光パフォーマンスと MTS プラットフォームのテスト機能を組み合わせることで、初めての使用でも包括的なテストを正しく行うことができます。

標準テスト機能

- 取得パラメータの自動設定
- 自動的マクロバンド検出
- 国際標準に従った合否判定付き結果サマリーテーブル
- 包括的なイベント診断
- 双方向 OTDR 解析
- レポート生成機能



MTS-2000 - ファイバーネットワークテスト用のハンドヘルド型モジュール式プラットフォーム (スロット × 1)



MTS-5800 - 10G/100G イーサネットおよびファイバーネットワークテスト用のハンドヘルド型テスト装置



MTS-4000 V2 - 光ファイバーネットワークテスト用のハンドヘルド型モジュール式プラットフォーム (スロット × 2)

利点

- コストパフォーマンスに優れた長距離回線とメトロ高速ファイバーリンク用高性能 OTDR
- スマートリンクマッパー (SLM) アプリは、作業者の熟練度を問わず光ファイバーのエキスパート解析が可能
- インサービスファイバーに接続するだけで信号を検出
- SmartTEST は簡単設定で、設定ミスによるテストエラーを解消
- 多分岐対応 (例: 128分岐) で FTTH および PON の特性を評価

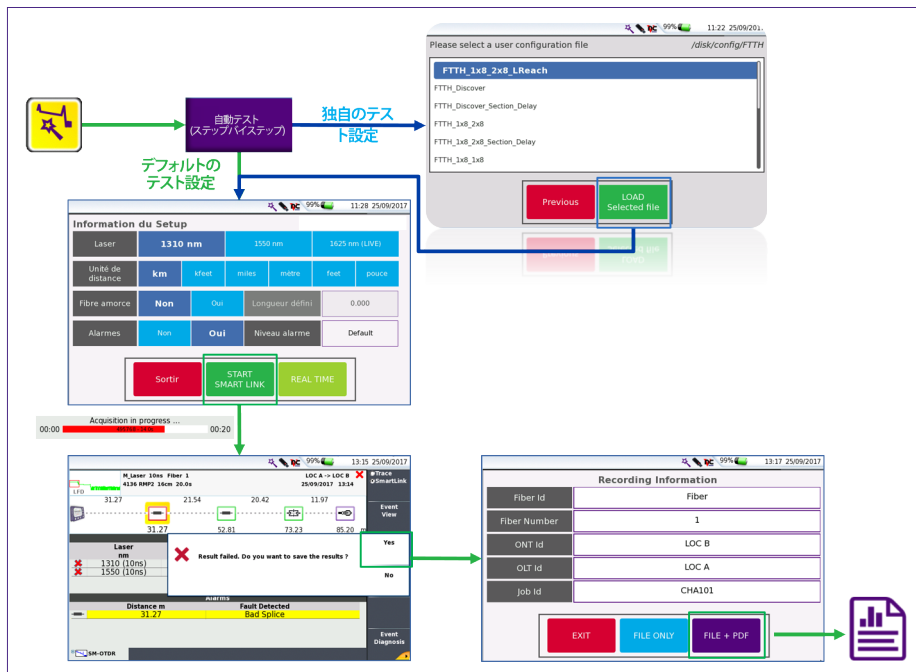
特徴

- 46dB までのダイナミックレンジと 256,000 個の取得ポイント
- 1310/1550/1625nm または 1650nm のデュアル、トライ波長バージョン
- OTDR ポート内で CW 光源とパワーメーター (オプション) を統合
- SLM および SmartAcq インテリジェント光アプリケーション対応



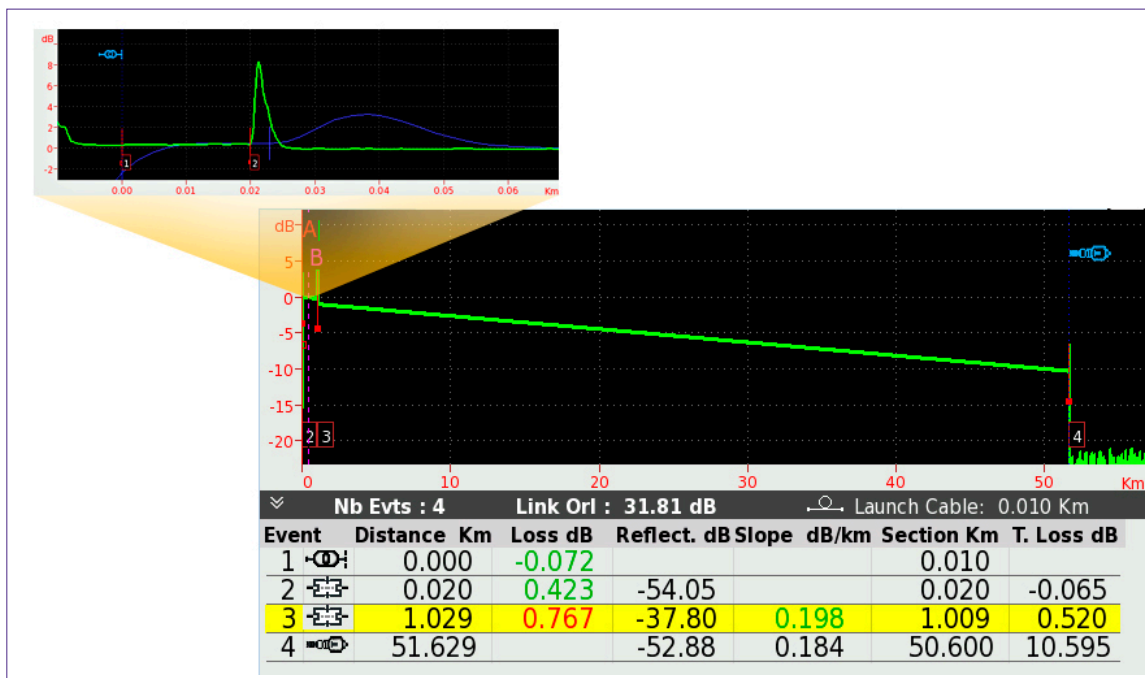
SmartTEST アシスタント

SmartTEST OTDR アシスタントにより、複雑な OTDR セットアップ時のエラーを回避できます。自動テストモードでは、簡単かつ明瞭にステップバイステップで操作手順が案内されます。重要なテストパラメータは VIAVI が設定したテスト構成設定ファイルに含まれています。お客様独自の設定を行うこともできます。



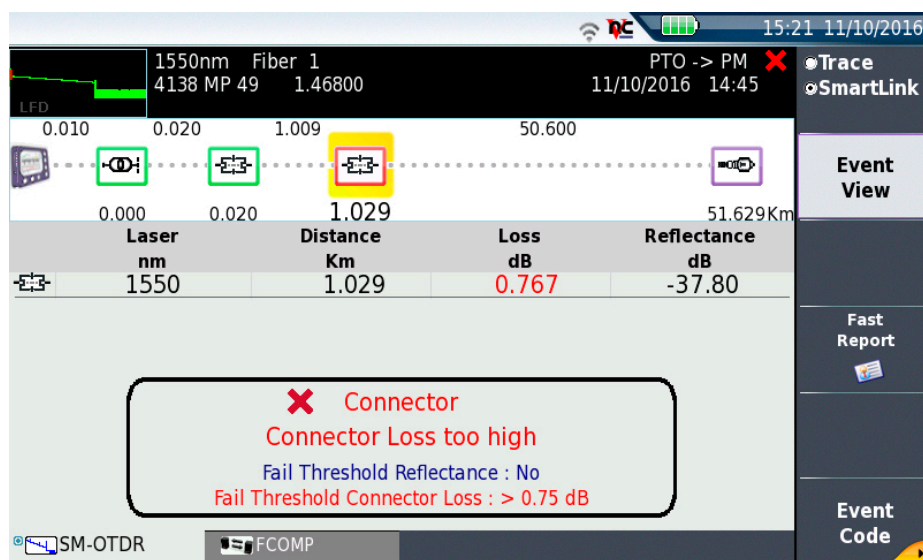
SmartAcq (ライセンス)

SmartAcq OTDR オプションは自動的にマルチパルスを取得することにより、エンジニアがセントラルオフィスの最初の数メートルから最後の数キロメートルにわたるリンク全体の適合性を評価できるようにします。短パルスと長パルスの OTDR トレースが同じグラフ上に表示されるとともに、その両方の情報が1つのイベントテーブルに表示されます。



スマートリンクマッパー (SLM)

SLM は、新旧を問わず、あらゆる OTDR トレースのイベントを分析、識別します。シンプルなアイコンでイベントを表示し、ユーザー定義または IEC/TIA 規格のしきい値に基づく合否情報をただちに提供します。スプライスやコネクタ、バンドなどの光エレメントの種別も明示されます。



仕様 (25°C 時の代表値)

一般仕様	
重量	約 500g (1.1 ポンド)
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	128 x 134 x 40mm (5 x 5.28 x 1.58 インチ)
レーザー安全性の等級 (21CFR)	クラス 1/1M
距離単位	km、m、フィート、マイル
グループインデックス範囲	1.30000~1.70000 (0.00001 刻み)
データポイント数	最大 256,000 データポイント
距離測定	
モード	自動またはデュアルカーソル
表示レンジ	0.1~400km
表示解像度	1cm
サンプリング分解能	4cm~
カーソル分解能	1cm~
確度	±0.75m ±サンプリング分解能 ±1.10~5 * x 距離 (グループインデックスの不確定性を除く) *タイムベースコントローラ/クロック確度
減衰測定	
モード	自動、手動、2 ポイント、5 ポイント、LSA
表示レンジ	1.25dB~55dB
表示解像度	0.001dB
カーソル分解能	0.001dB~
線型性	±0.03dB/dB
しきい値	0.01~5.99dB (0.01dB刻み)

反射率/ORL 測定	
モード	自動または手動
反射率確度	±2dB
表示解像度	0.01dB
しきい値	-11~-99dB (1dB刻み)
4100MP2 OTDR モジュール	
波長 ¹	1310+/-20nm、1550+/-20nm、1625+/-10nm、1650+/-10nm
ダイナミックレンジ ²	46/45/44/42 dB
パルス幅	3ns~20µs
イベントデッドゾーン ³	0.65m
減衰デッドゾーン ⁴	2.5m
スプリッター減衰デッドゾーン ⁵	16dB スプリッター損失後 35m 以下
パワーメーター	校正済み波長:1310、1490、1550、1625、1650nm パワーレンジ:-3~-55dBm 確度:-30dBm時+/-0.5dB
連続波光源	波長:OTDRと同じ 出力パワー ⁶ :-3.5dBm 安定性:25°C 時< +/-0.1dB (1時間) 動作モード: CW、270Hz、330Hz、1kHz、2kHz、Twintest

- 25°C 時レーザー、10µs で測定
- 最大パルス幅での3分間平均化後、ファイバー始点外挿後方散乱レベルと RMS (SNR=1) ノイズレベル間の一方差
- 最短パルス幅での不飽和反射イベントのピークから下 ±1.5dB で測定
- 最短パルス幅、FC/PC 反射率での線形回帰から ±0.5dB で測定
- 1550nm 時、100ns パルス幅で測定
- 変調モード (270/330/1kHz/2kHz) 時は 3dB を減算

オーダー情報 (詳細は VIAVI までお問い合わせください)

パーツ番号	説明
4100MP2 モジュール	
E4126MP2-PC/APC	1310/1550nm MP2 OTDR モジュール
E4136MP2-PC/APC	1310/1550/1625nm MP2 OTDR モジュール
E4136FMP2-APC	1310/1550 nm // フィルター付き 1625nm MP2 OTDR モジュール
E4138FMP265-APC	1310/1550 nm // フィルター付き 1650nm MP2 OTDR モジュール
オプション	
E41OTDRPM	パワーメーターオプション (OTDRポートを使用)
E41OTDRCR	校正レポート
ソフトウェアライセンス (MTS プラットフォームによって n=2、4、5 のいずれかが適用)	
ESMARTACQ-nK	マルチパルス OTDR 測定用スマート測定ソフトウェアライセンス
ESMARTLINK-nK	被試験ファイバー最適化リニアトレースビューを提供するソフトウェアライセンス
ESMARTFTTH-nK	SMARTACQ 機能と SLM アイコンベースのマップビューを持つ最適化 FTTH OTDR モードを提供する、FTTH-SLM ソフトウェアライセンス
ユニバーサル光コネクタ	
EUSCADS、EUFCADS、EULCADS、EUSCADS-APC、EULCADS-APC	コネクタアダプター



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F
電話: 03-5339-6886
ファックス: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2018 VIAVI Solutions Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は
予告なく変更されることがあります
mp2otdr-ds-fop-nse-ja
30179984 903 1018